

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、お亡くなり法医解剖に付された方及び異状死体として検死を受けた方の死因究明のため通常検査の一環として実施した死後画像（CT データ）や解剖・検死記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、保管されている記録・画像データを利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

死亡時画像検索における診断補助を目的とした人工知能アルゴリズムに関する研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 浅野水辺（愛媛大学大学院医学系研究科法医学講座 教授）

【研究代表者】 上野易弘（神戸大学大学院医学研究科法医学分野 教授）

【研究の目的】

過去に本学で法医解剖又は検死を受けられた方の死後 CT 画像データを収集し、人工知能による CT 読影技法の確立を目指す研究を行うことといたしました。この研究は人工知能による死後画像の読影補助を目的としたものであり、その結果は今後の死因究明に役立てられると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2014年1月から2022年11月に愛媛大学大学院医学系研究科法医学講座で法医解剖又は検死を受けられた方のうち死後 CT 検査を実施された方

（利用する解剖・検死記録情報）死因、性別、年齢、死後経過時間、解剖・検死所見 等

（利用する試料）死因診断のために撮影した死後 CT 画像データ

【共同研究について】

この研究は、他の大学と共同で行っています。

対象となる方のデータは、匿名化されて、暗号化されたハードディスクに保存した電子ファイルとして神戸大学に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など個人を直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者>

神戸大学大学院医学研究科 法医学分野 上野易弘

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科法医学講座 浅野水辺

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-960-5291